

# ハマフエフキの中間育成

岩井憲司・仲盛淳・金城清昭  
仲原英盛・立津政志・小濱健徳

## 1. 目的

平成19年度のハマフエフキ大型種苗 (50mm) の要望数34,000尾を生産する。

## 2. 方法

中間育成は、種苗生産した2、4、5及び10回次の217,090尾を用いた。飼育は、屋内50 kl及び100 kl水槽又は3×3×3m生け簀で行った。各水槽には自動給餌器を設置して、配合飼料を給餌した。生け簀では手蒔で配合飼料を給餌した。1日あたりの給餌量は、収容時で魚体重の10%程度、取り上げ時で魚体重の2%程度を目安として給餌した。魚体重は魚の平均体長より算出した (木村ほか, 1999)。

## 3. 結果

中間育成結果を表1に示す。

平均の生残率は97.1%、取り上げ尾数の総数は213,785尾であった。種苗の要望数は34,000尾であったが、放流用種苗の出荷時期が延期した為、大型種苗を配布することとなり99,500尾を放流用種苗として出荷した。最終的な出荷数の総数は141,681尾となり要望数を満たせた。

## 4. 文献

木村基文, 玉城英信, 仲村伸次. ハマフエフキの種苗生産. 平成11年度沖縄県栽培漁業センター事業報告書 1999: 13-18.

表1 ハマフエフキの中間育成結果

生産回次	回	07-02	07-04	07-05	07-08	合計・平均
稚魚収容数	尾	17,742	15,666	101,682	82,000	217,090
収容時平均全長(範囲)	mm	47.1(32.0-61.0)	21.3(13.8-23.5)	25.3(16.3-32.7)	24.1(17.5-39.9)	
開始密度	尾/kl	657	580	678	820	
生簀規模	m角, 面	3m角, 1	3m角, 1			
水槽規模	kl, 槽		50, 1	50, 3	100, 1	
育成開始日		2007/6/26	2007/6/16	2007/7/3	2007/7/25	
育成開始日齢		80	48	49	48	
飼育日数	日間	28	38	45	21	
取揚尾数	尾	13,662	17,398	95,325	87,400	213,785
出荷数	尾	8,478	4,925	40,878	87,400	141,681
取揚時平均全長(範囲)	mm	56.7(36.4-74.6)	47.1(32.6-61.7)	89.2(79.9-99.3)	54.4(38.8-71.5)	61.8
生残率	%	77.0	111.1	93.7	106.6	97.1
給餌量	kg	50.5	67.4	305.5	103.0	
飼育水温	℃	25.6-30.1	25.4-30.1	25.8-28.7	28.3-30.4	